

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
嬉野市	水道事業	水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組						現行の経営体制を継続	その他の民間活用	
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用			地方独立行政法人への移行
		○						

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(水道事業)広域化等					
		(実施類型)		(取組の概要)	(実施(予定)時期)		
実施済		事業統合 ○	施設の共同設置 ○	平成28年度から事業統合に向けての資料作成。平成29年度から、専門部会を開催し業務の調整を図り年度内に協定書締結を目指す。平成30年度水道事業統合準備室の設置し、国・県と事前協議。平成32年度4月から水道事業経営開始。	平成		
実施予定	○	施設管理の共同化 ○	管理の一体化 ○		32	4	1
					年	月	日
検討中		(取組の概要)		(検討状況・課題)			

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
嬉野市	簡易水道事業	不動山簡易水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組						現行の経営 体制を継続	その他の 民間活用	
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用			地方独立行政法 人への移行
○								

抜本的な改革の取組状況

取組事項	事業廃止						
実施済	(取組の概要)		(全部と一部の別)		(実施(予定)時期)		
	嬉野市上水道事業に一本化する簡易水道事業統合計画を平成22年3月に策定した。本計画に基づき、簡易水道事業については、27年度～29年度の期間で国庫事業を活用し、上水道区域からの送水施設等の整備を行い、事業完成の日をもって簡易水道事業については廃止をする。		全部廃止	一部廃止	平成		
実施予定	○		○		30	3	31
					年	月	日
検討中	(取組の概要)		(検討状況・課題)				

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
嬉野市	下水道事業	農業集落排水事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

<p>(現行の経営体制・手法を継続する理由)</p> <p>・必要な知見、ノウハウの不足により、抜本的改革の実施の検討ができていないため。 ・人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であり、抜本的な改革の実施が検討できていないため。</p>	<p>(今後の経営改革の方向性等)</p> <p>料金体系の変更(統一)、料金改定による、適正な使用料収入の確保。処理場の統合。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
嬉野市	下水道事業	公共下水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(今後の経営改革の方向性等)
・必要な知見、ノウハウの不足により、抜本的改革の実施の検討ができていないため。 ・人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であり、抜本的な改革の実施が検討できていないため。	料金改定による、適正な使用料収入の確保。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
嬉野市	下水道事業	個別排水事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(今後の経営改革の方向性等)
<ul style="list-style-type: none"> ・必要な知見、ノウハウの不足により、抜本的改革の実施の検討ができていないため。 ・人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であり、抜本的な改革の実施が検討できていないため。 	料金体系の変更(統一)、料金改定による、適正な使用料収入の確保。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
嬉野市	下水道事業	特定地域生活排水事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

・必要な知見、ノウハウの不足により、抜本的改革の実施の検討ができていないため。
 ・人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であり、抜本的な改革の実施が検討できていないため。

(今後の経営改革の方向性等)

料金改定による、適正な使用料収入の確保。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
嬉野市	宅地造成事業	土地区画整理事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(今後の経営改革の方向性等)
現行の体制で、健全な運営が行えているため	宅地(保留地)の早期売却